



尾崎

OZAKI Kyuya 久彌

代表作

『江戸軟派雑考』(1925 年)
 『江戸時代小説・脚本・浄瑠璃・
 随筆翻刻物索引』(1927 年)
 『浮世絵美人大首画の研究』(1927 年)
 『吉原図会』(1931 年)
 『広重と清親』(1937 年)
 『熱田神宮史料考』(1944 年)
 『名古屋芸能史』(1971 年)
 『尾崎久弥小説集』(1974 年)

ほか共編著、編纂多数あり

活動略歴

1890 年 名古屋市生まれ。愛知県立第一中学校（現在の旭丘高校）から國學院大學高等師範部卒業、卒業後は愛知県へと戻る。

1913 年 愛知一中、豊橋中学（現在の時習館高校）などで教鞭をとる。

1950 年 教育のかたわら江戸軟派文学研究、浮世絵研究を続ける。

1953 年 江戸文学・郷土史の研究から第3回中日文化賞を授与される。
 名古屋商科大学教授。愛知県から文化賞。

1969 年 名古屋市文化財調査委員会の委員長就任。

1972 年 名古屋にて死去。本人と遺族の意志から江戸文学関係書など、約1万5千点の蔵書が名古屋市の蓬左文庫に寄贈された。

参考・出展元／「尾崎久弥 日本美術年鑑所載物故者記事」
 (東京文化財研究所)

<https://www.tobunkengo.jp/materials/bukko/9478.html>

OZAKI Kyuya (1890 - 1972/Genre ; Literary scholar specializing in Edo period literature)
 He specialised in early modern literature, ukiyo-e prints and bibliography.
 After his death, his collection of approximately 10,000 books, including books on Edo literature,
 was donated to the Hosa Bunko in Nagoya.

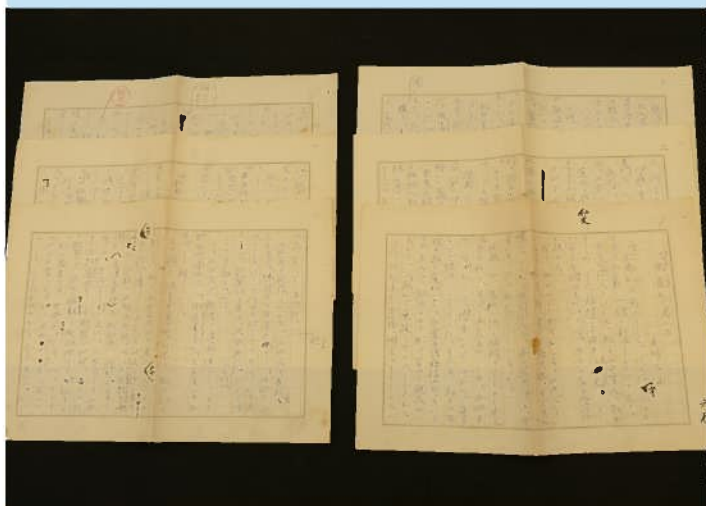
ジャンル / 評論・研究

Literary scholar

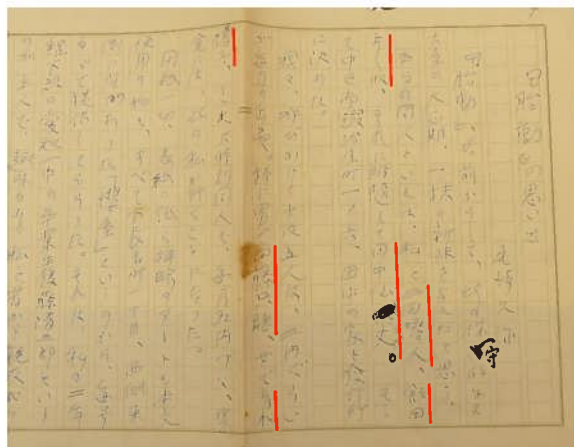
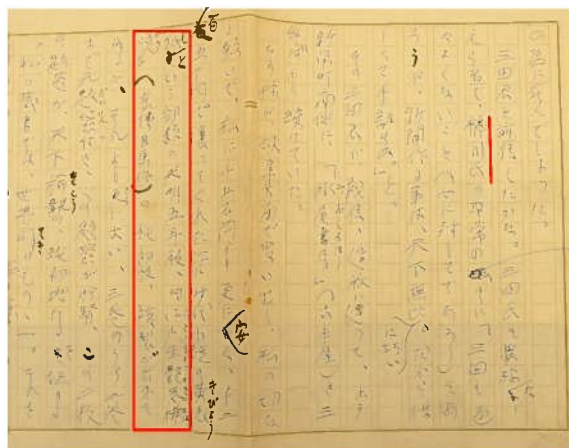
名古屋市収蔵の資料

／尾崎 久彌

(一部掲載；収蔵先 文化のみち二葉館)

Collection related to Ozaki Kyuya in Nagoya City.
Storage location: Cultural Path Futaba Museum,
City of Nagoya.

←尾崎久彌 直筆原稿。

この原稿は『名古屋近代文学
史研究』第5号：『胎動』特集号
2007年4月刊行に掲載された。↑同人誌『胎動』の同人について。草野柴二、青木穠子、
伊藤只聴（「明星」歌人）、三田澤人、飯田美穂、田
中仙丈らの名前が記述されている（傍線部）。↑こちらには小林橘川の名前がある（傍線部）。また
「私の蔵書では、世界的のもの一つ」と書くほど
に貴重な『江戸生艶気樺焼（山東京傳；自画作）』を
手に入れたことが書かれている（囲み内）。上記資料の閲覧を希望される方は、文化芸術推進課または文化のみち二葉館までお問い合わせください。
なお、学術研究または教育普及目的の場合にのみ閲覧が可能で、所定の手続きが必要です。

監修 / 山下達治氏（あいち文学フォーラム代表）